

リハビリテーション学部言語聴覚学科 履修モデル

病院で活躍する言語聴覚士を目指すために

科目区分・授業科目の名称		単位数
教養科目群	人と社会及び自然の理解	
	心身の発達（必修2単位+選択4単位以上） 心理学（2） 教育学（2） 健康スポーツ理論（1） 健康スポーツ実技（1）	6
	思想及び表現（必修2単位+選択2単位以上） 生命倫理（2） 人間と宗教（2）	4
	人間の生活及び社会の理解（必修3単位+選択3単位以上） 家族社会学（2） 人工知能・ロボットと社会（2） 地域ボランティア活動論（1） 人間関係・コミュニケーション論（1）	6
	自然の原理及び環境（必修1単位+選択3単位以上） 環境学（2） 基礎生物学（1） 基礎統計学（1）	4
	情報と言語の理解	
	英語（必修3単位以上） 英語リーディング（1） 医療英語会話（1） 医療英語リーディング（1）	3
	初修外国語（選択1単位以上） コリア語（1）	1
	情報（必修1単位+選択1単位以上） 情報処理（1） 情報リテラシー（1）	2
	共通基盤科目群	大学の学びの基盤（必修3単位） 大学の学び入門（1） 大学の学び-専門への誘い-（1） 多職種理解と連携（1）
専門基礎科目群	基礎医学（必修6単位） 医学概論（1） 解剖学総論（1） 局所解剖学（言語・聴覚・発声・嚥下）（1） 基礎生理学（1） 基礎病理学（1） 医療危機管理（窒息・誤嚥・吸引含む）（1）	6
	臨床医学（必修10単位） 内科学（1） 小児科学（1） 精神医学（1） リハビリテーション医学（2） リハビリテーション関連領域実技実習（1） 耳鼻咽喉科学（1） 神経内科学（1） 形成外科学（1） 脳神経外科学（1）	10
	臨床歯科医学（必修1単位） 歯科・口腔外科学（1）	1
	音声・言語・聴覚医学（必修3単位） 口腔運動医学（1） 言語医学（1） 聴覚医学（1）	3
	心理学（必修7単位） 臨床心理学（1） 生涯発達心理学（2） 学習・認知心理学（2） 心理測定法（2）	7
	言語学（必修2単位） 言語学（2）	2
	音声学（必修2単位） 音声学（2）	2
	音響学（必修2単位） 音響音声学（1） 聴覚心理学（1）	2
	言語発達学（必修2単位） 言語発達学（2）	2
	社会福祉・教育（必修5単位+選択1単位以上） ICFとリハビリテーション（1） AACと教材学（1） 臨床スキル論（1） チーム医療とリハビリテーション（1） 地域社会学（1） 社会福祉制度・関連法規（1）	6

科目区分・授業科目の名称		単位数
専 門 科 目 群	言語聴覚障害学総論（必修6単位） 言語聴覚障害学概論（1） 言語聴覚障害学演習（1） 言語聴覚障害学診断学（1） 言語聴覚障害臨床論（1） 地域リハビリテーション学（1） 地域参加支援総論（1）	6
	失語・高次脳機能障害学（必修8単位） 失語症学（2） 高次脳機能障害学（2） 失語・高次脳機能障害評価法（2） 失語・高次脳機能障害支援論（2）	8
	言語発達障害学（必修6単位） 言語発達障害学（2） 言語発達障害評価法（2） 言語発達障害支援論（2）	6
	運動系障害学（必修11単位） 病理音声学（2） 発声発語・嚥下障害評価法（2） 器質性・機能的発話障害支援論（2） 運動性発話障害支援論（2） 非流暢性発話支援論（1） 摂食・嚥下障害支援論（2）	11
	聴覚障害学（必修8単位） 聴覚障害学（2） 聴覚検査法（2） 聴覚補償（1） 先天性聴覚障害支援論（2） 後天性聴覚障害支援論（1）	8
	演習（必修4単位+選択7単位以上） 地域参加支援演習Ⅰ（2） 地域参加支援演習Ⅱ（2） 聴覚障害演習（2） 運動系障害演習（2） 卒業研究（3）	11
	臨床実習（必修16単位） 見学実習（1） 観察実習（3） 評価実習（6） 統合実習（6）	16
修得単位数 計		136

太字：必修科目